

常識や慣習を変える 効率化にとどまらない新サービス

客付希望の物件情報を 仲介担当者に直接配信

物件情報流通の常識を変えようとしているのが、リーシング・マネジメント・コンサルティング(東京都港区)だ。10月にリリースした『賃貸エージェントBB』は、元付会社から仲介会社へ物件情報を発信するものだ。これまでの、仲介会社が「REINS」などの業者間流通システムから物件情報を入手するというフローとは全く逆の発想になる。

本先に欲しい情報だ

届くようになるのだ。

もちろん、メリットは元付会社にもある。仲介担当者が希望する物件情報を発信することで、情報のリーチ率が格段に向上する。どんなに魅力のある物件でも、仲介会社に認知されなければ意味がない。既存BtoBサイトから見つけてくれるのを待っているだけでは、入居者へのリーチも難しくなっていくだろう。

届が届く。これが、仲介会社と管理会社双方にとって業務効率につながる考えた。既存のBtoBサイトでは、載っている情報が古い、写真や間取りなどの補足情報が少ないなどで、仲介会社は欲しい情報を得るのに手間がかかった。

『賃貸エージェントBB』では、仲介会社の営業担当者がほしい物件情報を事前に登録することで、元付会社から